

2003年8月21日

三菱化学MKV株式会社
三井化学プラテック株式会社

農業資材事業の合併会社設立について

三菱化学MKV株式会社(社長:大濱 禎三)と三井化学プラテック株式会社(社長:坂本 甫)は、両社の保有する農業資材事業について統合し、2004年4月新たに合併会社を設立することに基本的に合意しました。

わが国の農業を取り巻く環境は、農家の高齢化・担い手不足、及び、輸入野菜の増加と消費低迷による農産物価格の低下などにより、年々その厳しさを増しており、そのため、農業用塩化ビニルフィルム(農ビ)及び農業用特殊ポリオレフィンフィルム(農PO)等の農業資材の需要は減少の一途を辿っています。

このような状況下、将来に亘り事業の維持及び発展を図るためには、事業統合によって、競争力を強化して一層強固な事業基盤を構築することが必要不可欠であるとの認識で、両社が一致したものであります。

新会社は、両社の技術を結集して、需要の減少が見込まれる農ビについては、徹底したコストダウンを図り、伸長が見込まれる農POについては、三菱化学MKVが7月に稼動した新鋭設備を使っての本格的な事業展開をとり進め、更に両社のその他商品をラインアップすることにより、より効率的・効果的な事業の展開を図ってまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

三菱化学MKV株式会社
企画管理部
tel:03-5441-4700

三井化学プラテック株式会社
経営管理部
tel:03-5155-3022

別紙

新会社の概要

1. 会社名 未定
2. 設立時期 2004年4月1日(予定)
3. 所在地 [本社]東京都港区(現三菱化学MKV所在地)
[工場]筑波(牛久市)、名古屋(名古屋市)
[支店]東京、大阪、名古屋、熊本、札幌、仙台
4. 代表者 未定(三菱化学MKVから派遣)
5. 資本金 未定
6. 出資比率 三菱化学MKV 75%、三井化学プラテック 25%
7. 事業内容 農ビ、農PO、硬質フィルム、灌水資材、ベタ掛資材など農業資材の製造、販売
8. 売上高 約130億円(初年度)
9. 従業員数 約90名(予定、両親会社から出向など)
10. 生産能力

(単位:トン/年)

	筑波 (現三菱化学MKV)	名古屋 (現三井化学プラテック)	合計
農ビ	28,500	9,000	37,500
農PO	4,000	-	4,000

(ご参考)

三菱化学MKVと三井化学プラテックの概要

社名	三菱化学MKV(株)	三井化学プラテック(株)
設立	1983年9月	1991年4月
資本金	30億円(三菱化学100%出資)	12.5億円(三井化学100%出資)
社長	大濱 禎三(おおはま ていぞう)	坂本 甫(さかもと はじめ)
本社	東京都港区芝四丁目1番23号	東京都新宿区大久保二丁目3番4号
従業員数	297名(2003年3月末)	240名(2003年3月末)
事業内容	農業資材、産業用フィルムの製造・販売	農業資材、食品包装資材、産業資材の製造・販売
事業所 (所在地)	工場:筑波、名古屋 営業拠点:東京、大阪、名古屋、 熊本、札幌	工場:名古屋、安城(愛知県) 営業拠点:東京、大阪、名古屋、福岡、 札幌、仙台
売上高	174億円(2002年度)	192億円(2002年度)

以上